



馬の気持ちで駆ける!

特集：広がる！「馬のまち栗東」

今月の主な内容

- ・ 4月7日(日)は滋賀県議会議員一般選挙投票日
- ・ 転入・転出・転居に伴う臨時窓口を開設
- ・ 市長からのメッセージ

公益社団法人 栗東青年会議所が企画した馬のまちをみんなで創るイベントで、参加者がJRA栗東トレーニング・センターを見学。実際にサラブレッドがレースに勝つために訓練を重ねる調教コースに入り、ダート、芝、ウッドチップの感触を体験しました。

自然豊かで広大なコースに「気持ちいい！」と駆け出す子どもたち。少し馬の気持ちになれた瞬間でした。



広がる！「馬のまち栗東」

まちのイメージとして「栗東は馬のまち」と考える市民の皆さんも多いのではないのでしょうか。本年度実施した「第六次栗東市総合計画策定に関する市民アンケート調査」でも馬に関する多くの意見があり、関心の高さが伺えます。

市内各所で馬を栗東の貴重な地域資源として考え、広げていこうとさまざまな取組みが展開中。まちへの愛着や誇りにつながっています。

トレセンの
あるまち

全国2か所、開設50年を迎えるトレセン

今年、御園にあるJRA栗東トレーニング・センターが開設されて50年。日本に2か所しかないJRAの競走馬調教施設があるため、栗東は「馬のまち」として全国に知名度を響かせています。

2000頭以上の馬と
1100人以上が暮らす

JRA栗東トレーニング・センターは、競走馬の調教施設として1969年に開設されました。全国では、本市と茨城県美浦村にしかない貴重な施設で、「トレセン」の愛称で親しまれています。

約150万㎡、甲子園球場が40個も収まる広大な敷地には、6つの調教コースをはじめ、競走馬が生活する厩舎、競走馬診療所やスイミングプール、乗馬苑などさまざまな施設を完備。2月1日現在、2000頭を超える馬と、529世帯、1155人の皆さんが居住しています。調教師や騎手をはじめ、馬と関わる人たちが多く暮らしていることが「馬のまち」と呼ばれるゆえんにもなっています。

名馬が育ち、歴史に残るさまざまなドラマ、名場面がつくられています。

まちの名前を冠した特別レース「栗東ステークス」

トレセンのある栗東にちなんだ特別レースとして、毎年5月上旬、京都競馬場で、「栗東ステークス」が開催されています。レースは、栗東町制30周年記念として、1984年に「栗東特別」として始まりました。

昨年は5月13日に開催され、栗東所属の「ウインムート」が優勝。市長らがプレゼンターを務め、勝利した馬の関係者に記念品を贈呈しました。また、毎年、同時に競馬場内で観光物産展を開催し、市の特名産品をPR。栗東の良さを知ってもらう機会につながっています。

トレセン開設50周年記念となる今年のレースは、5月12日(日)に開

日本騎手クラブ関西支部に広報大使を委嘱



1月23日、日本騎手クラブ関西支部に、市の魅力を発信する広報大使「うますぎる栗東大使」を委嘱。

騎手クラブ代表として、日本騎手クラブ会長の武豊騎手に委嘱状をお渡ししました。

栗東トレーニング・センターの競馬会館で、市長から委嘱状を受け取った武豊騎手。

「育ち、慣れ親しんできた栗東市は、ふるさとであり仕事の拠点。自分たちが頑張っ、関西馬が活躍すると世界にも栗東という言葉が広がります。競馬を通して、少しでも貢献できるように騎手クラブ全体で栗東市を盛り上げていきたいです」と抱負を語っていただきました。

※P14もあわせてご覧ください。

「栗東ステークス」：①観光物産展などで市をPR。マスコットキャラクターくりちゃんも登場し、盛り上げています②昨年は栗東所属の松山弘平騎手が騎乗する「ウインムート」が優勝

「ウマシタ！2018」：③騎手の皆さんともふれあうことができ、市外からも多くの方が来場④実際に馬に乗れる企画は毎年人気



動画や見学でトレセンを知ろう！

トレセンでは、調教見学、施設内見学、親子体験ツアーを実施。

ホームページからお申込みください。

■JRA栗東トレーニング・センター
<http://www.jra.go.jp/facilities/tc/rittou/event/>

また、市ホームページでも動画でトレセンの魅力を紹介しています。

■市ホームページ右上サイト内検索

ほっと栗東 馬のまち

馬を身近に感じるイベント「馬に親しむ日」

また、馬を身近に感じてもらうとトレセンでは、1980年から乗馬苑などを会場に「馬に親しむ日」を開催。市も参画し、馬に親しむことを通じて、「馬のまち栗東」を身近に感じてもらうよう、取組みを進めています。昨年9月24日に、「ウマシタ！2018・馬に親しむ日」として名前も新たに、トレセンと公益財

団法人栗東市体育協会の共催で開催。ジョッキーとふれ合えるイベント、宮崎県の伝統馬事芸能「ジャンカン馬踊り」、乗馬体験、ポニー試乗会、施設見学会、ミニチュアホースとの写真撮影会などの趣向をこらした内容で展開されました。

馬のまちで乗馬体験！

栗東市観光物産協会では、栗東ホース具楽部の協力のもとで乗馬体験を開催しています（今年も開催予定）。

圃栗東市観光物産協会
☎ 551-0126



今年も、日程が決まり次第、広報などでお知らせします。家族や友人と「馬のまち栗東」を実感することができる、栗東ならではのイベントにお越しください。

人と馬がつながる場所を作りたい！

「馬のことを知り、気軽にふれあうことができる場所を市内に作りたい」と、人と馬の福祉の観点から5月に新しい施設がオープン予定です。市施設の跡地を有効に活用するため、市が民間事業者からの提案を募集し、採用された事業。栗東の地から、「馬」をキーワードに夢が広がっています。

馬をキーワードに 市有地を活用した協働プロジェクト

六地藏にある、2200㎡の市有地（住民憩の家跡地）を活用した施設の名称は「TCC Therapy Park」。人と馬の共生を目指し、安養寺にある株式会社日本サラブレッドコミュニティクラブ（TCC JAPAN）が、5月にオープンさせる予定です。

主導するのは、代表取締役で、小野在住の山本高之さん。市で生まれ育ち、まちの外に出て改めて、「栗東は馬のまち」という知名度を強く実感。「地元で活力になる仕事ができたら」と帰郷し、プロジェクトをスタートさせました。主要事業となるのは、①引退競走馬を活用した、子どもたちへのホースセラピーを主とした放課後などのデイサービス②引退競走馬のホースシェルター支援③「馬のまち栗東」のまちづくりへの貢献です。

医療と福祉が連携した 先進的な取組みを栗東から

「乗馬や馬の世話を通じて心身を癒やす『ホースセラピー』とけがなどで引退して行き場を失ったサラブレッドの緊急避難所『ホースシェルター』を中心に、社会に開かれた福祉施設を目指します。

セラピーの対象は3〜18歳の子どもたち。サラブレッドを含め6頭の馬とともに、理学療法士、作業療法士、保育士など資格を持つスタッフが支援します。また、馬は、市内のイベントなどにも登場してもらおうことでより身近に感じてもらいたいのです。活動から人と馬の距離が近いものになり、馬の社会的価値を高めることにつながればと思います。人と馬の双方にとって、楽しくやさしい場所にできれば」と語る山本さん。

医療と福祉が連携した取組みが全国に発信されようとしています。

まちの可能性が広がる新しいプロジェクトがスタートしようとしています



栗東ならではの施設を ともにつくろう

参加者が投稿した写真をつなぎ合わせ、4m×2mの大きなモザイクアートモニュメントとして、「Tcc Therapy Park」に展示します。

家族、ペットなど、好きな写真を投稿して、栗東で始まる新しい取り組みに参加しませんか。

■ TCC JAPAN 日本サラブレッドコミュニティクラブ
キャンペーンサイト

<https://campaign.tcc-japan.com/>

☎ 584-5945



「馬の社会的価値を高めることにつなげたい」と山本さん

若い力で
まちづくり

馬のまちをみんなで作ろう！

「『馬のまち栗東』のさらなる活性化につなげよう」と公益社団法人 栗東青年会議所が子どもたちに向けたイベントを開催。完成した栗東ならではの個性あふれる「馬に乗った飛び出し坊や」は市内各所に設置され、まちを盛り上げています。

本物がいなくても
馬のまちを広げよう

10月13日、公益社団法人 栗東青年会議所が、「馬のまちをみんなで作ろう 新しい世界を切り開け〜Pioneer a UMa world〜」を開催。トレセンに子どもたちと保護者23人が集合しました。

参加者は、「馬（UMa）が有名だといっても、簡単に見て触ることができないので、未確認生物『UMa』のよう」「馬は貴重な地域資源だが、栗東では馬が有名なというのを市民でも知らない人がいる」という現実を共通理解。「市全域を馬のまちにしようとしても、本物の馬を活用することは、環境の問題などの課題も多い。もっと広くみんなに知ってもらえるような方法を考えよう」と地域活性化に取り組み先進地の事例を学びながら、関係者とともに「馬のまち栗東」を広げていく方法を考えました。

飛び出し坊やの製作と
柔軟な発想でアイデア出し

実際にトレセンを見学後、活性化につなげる一つとして、子どもたちは各自が「馬に乗った飛び出し坊や」を製作しました。完成した24体は市内の観光施設や小学校などに設置され、馬のまちを感じるきっかけにつながっています。

また、グループごとにアイデアを創出。小学生が考えたカラーをコンテストし、優勝作品を給食に出す「ウマカレー」、栗東駅前に人が集まるオブジェを作り、栗東らしい待ち合わせ場所にする「馬時計」、「馬祭り」「りっとう馬コスパレバル」の開催など、柔軟な発想による提案がされました。

このイベントには、市民記者「りっとうミツケター」も参加し、フェイスブック「うますぎる栗東」で発信。馬のまちをみんなで作る貴重な機会になりました。



子ども、保護者、栗東青年会議所メンバー、りっとうミツケターなどが力を合わせました



①完成作品は市内24か所に設置②考えたアイデアを発表③実際にトレセンを見学して、馬のまちを体感④⑤個性あふれる、飛び出し坊や作り

栗東ならではの魅力を多くの力で伝える

市では、元気創造政策課内に馬事業企画室を設け、ふるさと納税などで、「馬のまち栗東」を全国にPRしています。また、市民の皆さんがまちを盛り上げようとする自主的な活動も多くあります。一つひとつの取組みが大きな力となり、全国に栗東の魅力が広がっています。



「ふるさと栗東応援寄附」の記念品や寄附状況の詳細は市ホームページをご覧ください。

元気創造政策課

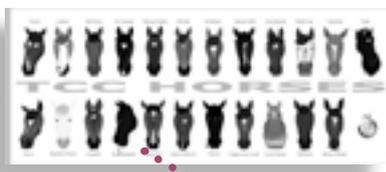
TEL 551-1808 FAX 553-1280

ふるさと納税で 関連記念品を充実

市では、ふるさと納税により1万円以上の寄附者にお礼として記念品を贈呈しています。昨年、記念品数を66品から86品に充実させ、「馬のまち栗東」ならではの記念品も増やしました。

市外在住者が「心のふるさと」として寄附できる、ふるさと納税。地場産業の活性化や栗東の知名度の向上につなげ、寄附金をよりよいまちづくりに活用しています。昨年度は全国から1184件、3568万9103円の寄附がありました。平成20年度から平成29年度までの寄附金累計1億3187万3836円の一部を小学校のエアコン設置や総合戦略推進プロジェクトなどに活用しています。

今後市民の皆さんとともに栗東ファンを増やし、まちの魅力を広げる取り組みを進めていきます。



新しく増えた馬に関連した記念品の一例



P4で紹介したTCC JAPANのイラストタオルや福永祐一騎手のサイン刺繍入り限定キャップ



広報11月号でも紹介した、元JRA騎手で革職人の佐伯清久さん（下戸山）が手作りするペンケースや名刺入れなど

馬のまちを 市内外にPR

JR手原駅内にある栗東観光案内所では、「馬のまち栗東」にちなんだ展示、グッズなどの販売がされています。

また、昨年、「うますぎる栗東映像プロジェクト」で市民と学生が考えた栗東市のPR動画6本のうち、2本が馬が登場するものでした。これらを栗東ステークスの際、京都競馬場のターフビジョンで放映。動画は、栗東観光案内所内、市役所1階のモニター、特産品相互取扱協定を結ぶ大阪府泉佐野市でも活用されており、魅力を発信中です。



栗東観光案内所の展示（写真上）・市内外で放映されている、馬にちなんだ手作りのPR動画（写真左）

馬のまちを盛り上げよう！～市民発の取組み～

「馬勝ったバウム」で栗東を盛り上げる

田中 由美さん（「サロン・ド・カフェ・アプリ」）



パティシエ（菓子職人）として「馬勝ったバウム」を開発。栗東市シティセールス戦略会議委員

2014年、栗東芸術文化会館さきら開館の15周年にあわせて、施設内にあるカフェのオーナーとして、さきらの魅力を伝える「栗東バウム」を企画・開発しました。無添加にこだわったバウムクーヘンは、季節によって生地を配合を変え、直火焼きで1本ずつ、手間と時間をかけて焼き上げています。さまざまなお菓子シリーズ展開を経て、2016年、トレセンの氏神様である大野神社さんと「馬勝ったバウム」を共同開発しました。栗東には競馬関係のお客さんも多いのに、PRできるようなお土産がないという現状から「おもしろ

おかし（菓子）く、まちを盛り上げたい」と考えました。

ターゲットは「競馬場の馬好きな人」。JRAの関係者の皆さんの意見も聞きながら完成させました。味は、芝のような抹茶味、パドックのようなブレイン味、ダートのようなココア味の3種類。「万事もうまくいきますように」の願いを込め、パッケージには蹄鉄をあしらった、騎手の勝利の瞬間を描きました。

「栗東ホースマン（競馬関係者）」と「栗東バウム」、どちらも目指す先は「馬勝った（美味かった）」です。ふるさと納税の記念品にもなっています。手土産などとして京都競馬場での販売も好評で、栗東を知っていただくきっかけにながっています。常連さんが栗東に来てくださることもあります。「馬のまち」を広げていくためには、栗東青年会議所が企画された、飛び出し坊やを作るイベントのように、身近に馬を意識できるきっかけが大切なのではないでしょうか。点と点を結んで線にして、縁につながる。さまざまな活動の連携で栗東のよさが広がり、まちが盛り上がっていくばいばいと思えます。

楽しみながら馬にちなんだ小物を手作り

田島 明恵さん（カフェサロン「STILL ROOM」）



馬にちなんだ小物を手作りし、まちの魅力を発信中

心で、例えば表からは見えないパツシ裏面に生地を使っています。多色ある糸からイメージの色を選んでいくのもワクワクします。

作品はアナウンサーで競馬ジャーナリストの杉本清さんにもプレゼントしています。テレビや雑誌で身に着けてくださっているのを見るととてもうれしく思います。

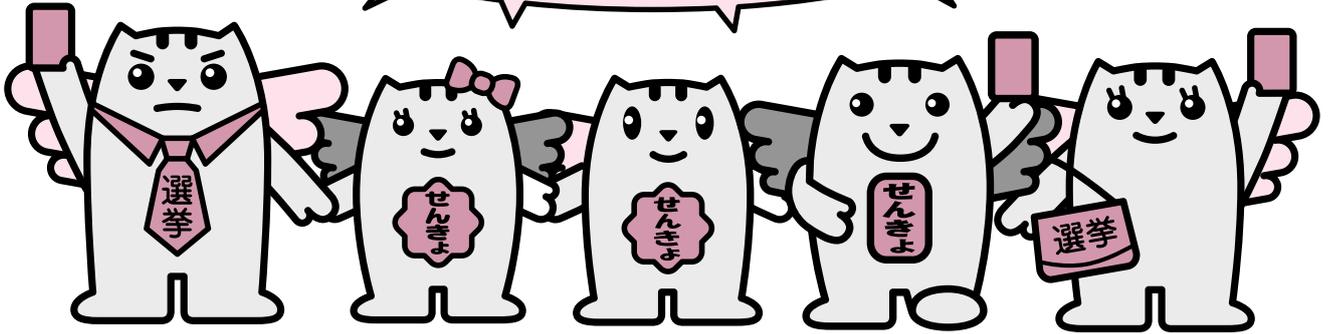
最近、元JRA騎手で革職人の佐伯清久さんのアシスタントを務めておられる方と交流するなど、よりよい作品づくりにつながる出会いもありました。

もともと手芸が趣味という訳ではなかったのですが、思いがあれば、続けていくうちに何でもできるようなものになります。楽しみながら、馬をあしらった小さな作品を作り続け、これからも、「馬のまち栗東」の魅力を自分なりに発信していきたいです。

「馬のまちりつとつ」を盛り上げよう」と2015年から、馬にちなんだ作品を手作りしています。「こつしたらかわいい！」と頭のイメージを形にしていきます。パーツを切り、手で縫い合わせていく細かい作業ですが、心が無くなるような楽しい時間。気の向くままに、合計すると1日5時間くらいになっっている時もあります。



みんなで行こう。明るい選挙。



4月7日(日)は 滋賀県議会議員 一般選挙 投票日



告示日

3月29日(金)

投票時間

午前7時～午後8時

4月7日は、滋賀県議会議員一般選挙の投票日です。県政を預ける人を選ぶ大切な選挙です。あなたの貴重な一票を無駄にすることなく、必ず投票しましょう。なお、投票については、次のことに注意してください。



投票できる人

次の①および②のいずれにも該当する人で、本市の選挙人名簿に登録されている人

①平成13年4月8日以前に生まれた人

②平成30年12月28日以前に本市に住民票を作成された人

★県内の他市町へ転出された人が投票をするときは、投票所ですぐれかの市町が発行する「引き続き居住証明書」を提示するか、引き続き滋賀県内に住所を有することの確認を受けることが必要です。

★投票までに県外へ転出された人は、投票はできません。

★12月29日以後に県内の他市町から本市に転入された人の投票については、前住所地の選挙管理委員会にお問合せください。

◎住所移転をされた人の投票について、詳しくは、市選挙管理委

員会にお問合せください。

投票所

投票所は、市内26か所に設けられます。

★3月28日以後に市内で転居された人は、前住所の投票所で投票してください。

投票所入場整理券

入場整理券は、告示日（3月29日）以後、直ちに郵送します。投票日には、忘れずにお持ちください。万一、入場整理券を紛失されても投票できますので、投票日に投票所で申し出てください。

★入場整理券は、世帯ごとに通の封筒に入れてお届けします。

★入場整理券が届かないときは、市選挙管理委員会にお問合せください。

期日前投票

対象となるのは、投票日当日、仕事や業務、旅行などで出かける予定のある人、病気や負傷、身体の障がいなどのため歩行が困難な人などです。

■期間：3月30日（土）～4月6日（土）
■時間：午前8時30分～午後8時

■場所：市役所2階第1会議室

※入場整理券が届いていまだら、お持ちください。印鑑は不要です。

※入場整理券の裏面に「期日前投票宣誓書」を印刷しています。期日前投票をする際は、事前に記入してお持ちいただくと、手続きが早く済みます。

不在者投票

都道府県選挙管理委員会が指定する病院や老人ホームなどに入院（入所）している人は、その病院などで不在者投票をすることができます。

出張などで市外に滞在している人も滞在先の市（区）町村の選挙管理委員会ですら不在者投票をすることができます。

※投票用紙等の請求手続きには日数がかかります。事前に請求できますので、詳しくは市選挙管理委員会までお問合せください。

郵便による不在者投票（在宅投票）

身体に次のような重度の障がいのある人は、事前に市選挙管理委員会に手続きすると、郵便により

自宅で投票をすることができます。

■身体障害者手帳をお持ちの人で、両下肢、体幹または移動機能の障害の程度が1級か2級、心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸または小腸の障害の程度が1級か3級、免疫または肝臓の障害の程度が1級から3級までの人

■戦傷病者手帳をお持ちの人で、両下肢または体幹の障害の程度が特別項症から第二項症まで、心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸または肝臓の障害の程度が特別項症から第三項症までの人

■介護保険被保険者証をお持ちの人で要介護状態区分が要介護5の人

●在宅投票をするためには、市選挙管理委員会が発行する郵便等投票証明書が必要です。この証明書の請求はいつでもできますので、早めに請求してください。詳しくは市選挙管理委員会にお問合せください。

●在宅投票をする場合、投票用紙の請求期限は投票日の4日前（4月3日）までです。早めに請求してください。

●在宅投票ができる人で、かつ、次のような重度の障がいのある

人は、事前に市選挙管理委員会に届け出た者（選挙権を有する者に限る）に投票に関する記載をさせることができます。

■身体障害者手帳をお持ちの人で、上肢または視覚の障害の程度が1級の人

■戦傷病者手帳をお持ちの人で、上肢または視覚の障害の程度が特別項症から第二項症までの人

開票

■日時：4月7日（日）午後9時～

■場所：危機管理センター大研修室

ポスター掲示場・選挙公報

■市内178か所に公営ポスター掲示場を設置します。

■選挙公報は、投票日の前日（4月6日）までに各家庭にお届けします。万一、選挙公報が届かない場合は、お知らせください。



問 選挙管理委員会

553-1234 (代) FAX 554-1123

滋賀県議会議員一般選挙

「投票所」案内

●投票時間は、午前7時から午後8時まで！

第7投票区 下戸山自治会館
下戸山、下戸山親文、下戸山グリーンハイツ、
リパティール下戸山 きららの杜

第2投票区 治田児童館
目川、坊袋

第8投票区 栗東市役所
安養寺東・西・南区・北区・団地・一区・
レークヒル、上鈎

第3投票区 川辺自治会館
川辺、川辺住宅、川辺県営住宅、灰塚、
平葉、川辺グリーンタウン

第9投票区 林公民館
伊勢落、林

第4投票区 栗東なかよし作業所
下鈎甲、下鈎乙、下鈎糠田井、湖南平、
北浦団地

第10投票区 コミュニティセンター葉山東
六地藏、六地藏団地、小野、小野南、小野北、
北尾団地

第5投票区 コミュニティセンター治田西
日の出町、小柿一区・二区・三区

第〇投票区 ○○○○○○
○○○○、○○○、○○

▲ 地図の見方

第11投票区 赤坂公民館
栗東ニューハイツ、赤坂、日吉が丘

第6投票区 中沢公民館
中沢、中沢グローバル、中沢団地

第1投票区 岡自治会館
岡、目川一部、目川住宅、旭町、新屋敷、
小柿四区

第22投票区 大宝東学童保育所
野尻、リソ工栗東グランド、ジオコート栗東、ルネスペース栗東ステーションスクエア、穂東、ネパールロード、ウイングビュー、リーデンススクエア、穂南、エスロード栗東、エスロード栗東駅前パークランド、グリーンシティ栗東オーブ、ピステージセルージュデュオ、エクスプレス、サーパス栗東駅前、刈原

第17投票区 上砥山公民館
上向、下向、川南、中浮気団地

第12投票区 手原赤坂会館
手原、手原団地

第23投票区 大宝小学校多目的室
西浦、円田団地、穂北出、穂南出、穂七里、穂花園、大宝団地、穂成和、穂南橋、エスロード栗東第2、北中小路

第18投票区 荒張春日神社
美之郷、浅柄野、雨丸、ルモンタウン、走井、片山、成谷、井上

第13投票区 大橋公民館
大橋、大橋住宅

第24投票区 コミュニティセンター大宝西
霊仙寺、霊仙寺住宅、海老川、北中小路一部

第19投票区 東坂公民館
東坂、観音寺

第14投票区 野洲川体育館
宅屋、中、出庭、清水ヶ丘

第25投票区 小平井二区集会所
小平井一区・二区・三区・四区・五区、小平井香鳥、笠川、市川原

第20投票区 金勝第二保育園
トレセン

第15投票区 コミュニティセンター葉山
辻、小坂、今土、葉山団地

第26投票区 ひだまりの家
十里、美里、明日香

第21投票区 蜂屋公民館
蜂屋

第16投票区 コミュニティセンター金勝
山入、辻越、蔵町、中村

木村敬一さんに広報大使「うますぎる栗東大使」を委嘱

☎ 551-0641
FAX 554-1123
☎ 551-0641
FAX 554-1123



12月30日、本市出身の木村敬一さん（視覚障がい者競泳選手）に、市の魅力を発信する広報大使「うますぎる栗東大使」を委嘱しました。

木村選手は、リオパラリンピックで、銀メダル2個、銅メダル2個を獲得。2020年の東京パラリンピックに向けて、アメリカを拠点に練習に励んでいます。

大会前に必勝祈願をしている地元の大宝神社で、市長から委嘱状を受け取った木村選手。「住みやすく交通も便利で、帰るたびに、まちも人もあたたかく迎えてくれる栗東市。水泳を通して世界中に栗東のよさを伝えたい」と抱負を語ってくださいました。

3月31日(日)8時30分～17時15分

☎551-0110 FAX553-0250

転入・転出・転居に伴う臨時窓口を開設

引越しシーズンの3月下旬から4月上旬は、転入・転出や転居の届出が集中して、窓口が大変混み合います。市では、日曜日に臨時の窓口を開設し、住民異動に伴う手続きを受け付けます。

本人確認のために、官公署発行の写真付証明書（運

転免許証・パスポート・マイナンバー〔個人番号〕カード・写真付住民基本台帳カード・在留カード・特別永住者証明書など）をお持ちの上、お越しください。

■日時…3月31日(日) 8時30分～17時15分

■場所…市役所庁舎1階窓口

担 当 課	取 り 扱 い 業 務
総合窓口課 ☎ 551-0110 FAX 553-0250	<ul style="list-style-type: none"> ●住民異動届（転入・転出・転居）の受付（国外転入およびマイナンバー〔個人番号〕カード・住基カードによる特例転入はできません） ●印鑑登録の手続き・印鑑登録証明書の発行 ●住民票の写し、戸籍謄(抄)本などの発行（税関係の証明書は発行できません） ●マイナンバーカードの受け取り
保険年金課 ☎ 551-0316（福祉医療） ☎ 551-0361（後期高齢者医療） FAX 553-0250	<ul style="list-style-type: none"> ●乳幼児福祉医療費受給券の申請書預かり（健康保険証が必要。受給券は後日郵送） ●後期高齢者医療負担区分等証明書の預かり（後期高齢者医療被保険者証は後日郵送）
子育て応援課 ☎ 551-0114 FAX 552-9320	<ul style="list-style-type: none"> ●児童手当の手続き（認定請求書の一部預かりなど） ※児童扶養手当・特別児童扶養手当などは後日手続きしてください
学校教育課 ☎ 551-0130 FAX 551-0149	<ul style="list-style-type: none"> ●小・中学校の転入、転出に伴う就学の手続き（就学通知書の交付など） ●区域外就学、指定校変更の手続き

※上記以外の業務は取り扱いできません。詳細は事前に各担当課に確認をお願いします。また、他の行政機関に問合せが必要となるものなどは、当日手続きができない場合があります。

- 住民異動に伴う国民健康保険被保険者証の発行手続きは後日、保険年金課 国民健康保険係（☎ 551-1807 FAX 553-0250）から関係書類を送付します。
- 介護保険の申請は後日、長寿福祉課（☎ 551-0281 FAX 551-0548）で手続きしてください。
- 障がい者手帳や福祉手当は後日、障がい福祉課（☎ 551-0113 FAX 553-3678）で手続きしてください。
- 妊婦健康診査受診券の交換は後日、次回の受診までになごやかセンター内の健康増進課（☎ 554-6100 FAX 554-6101）で手続きしてください。
- 保育園・幼稚園の入園申込みは申込書類の交付・預かりのみ行い、後日、幼児課（☎ 551-0424 FAX 551-0149）から連絡をします。
- 水道を使う場合、または使わなくなる場合は、その4日前までに上下水道課（☎ 551-0135 FAX 554-3866）に電話連絡をしてください。

※提出書類に不備などがある場合、平日の8時30分～17時15分に再度来庁していただく場合があります。

ごみの減量にご協力を

本市のごみの資源化率は、27.2%です。ごみは、容器や服など色々な物に生まれ変わります。リサイクル(再生利用)だけでなく、リデュース(ごみを作らない)、リデュース(ごみになるものを減らす)、リユース(繰り返し使う)といった4Rの取組みでごみ減量を行いましょ。

ごみの資源化状況(平成30年4月~12月)

ごみの種類	排出量	資源化量	再生利用の種類
可燃ごみ	11,131 t	708 t 91 t	灰から道路骨材等へ 堆肥へ
破碎ごみ・粗大ごみ・小型家電	1,003 t	317 t	金属類へ (リユース利用含む)
金属類	126 t		
古紙古着類	1,339 t	※ 1,352 t	古紙の材料へ
びん類	247 t	226 t	びんの材料へ
その他プラスチック	732 t	520 t	プラスチックの材料へ
ペットボトル	111 t	104 t	プラスチック容器 衣類の材料へ
乾電池	12 t	※ 13 t	金属類へ
草木等	909 t	909 t	堆肥へ
合計	15,610 t	4,240 t	※前年度保管分含む

ともにいきいきと暮らせる社会へ 多文化共生のまちづくり

本市には1200人(平成30年12月末現在)の外国籍住民が生活し、人口の1.7%を占めています。外国籍住民の中には、日本語の理解が十分でなかったり、生活習慣の違いから、地域でうまくコミュニケーションが取れない場合もあります。国籍や文化が違っても、お互いを認めあい、ともにいきいきと暮らせるまちを目指して協力しあっていくことが大切です。

市では、栗東国際交流協会と協力しながら、魅力ある多文化共生のまちづくりに向けて、取組みを進めています。

ポルトガル語生活相談窓口

毎週水曜日の13時から17時の間、市役所3階自治振興課にポルトガル語通訳の生活相談窓口を設置しています。日本語が分からないため市役所の手続きが困難な場合、窓口に通訳者が同行します。通訳者の松井高さんは、「住民登録、健康保険、税金、児童手当、保育園・幼稚園などの相談に外国籍住民が来られます。通訳者

としてできることは限られていますが、少しでもサポートできれば幸いです。市役所関係の手続きでお困りの人がおられましたら、ぜひ、この相談窓口をご紹介ください」と話します。多文化共生のまちづくりの取組みのひとつです。

Toda quarta-feira, das 13 às 17 horas, atendemos em português no balcão da consulta aos estrangeiros.



毎週水曜日 13時~17時
ポルトガル語生活相談窓口
を実施しています

日本語教室

毎月第2・第4土曜日の午前中、コミュニティセンター大宝東にて、栗東国際交流協会のボランティアスタッフが、外国籍住民へ日本語の指導を行っています。年齢や国籍を問わず、どなたでも日本語を学ぶことができます。最近では、ベトナム国籍の人が多いのが特徴です。

外国の方々と日本語の学習や会話をしていると、言葉だけでなく行動や考え方など色々な違いに気づくことがよくあります。お互いの違いを知ってそれを認め合う...とても大切な事を日本語教室で学んでいます。(日本語教室講師 片岡恭子さん)



友好都市交流

本市の友好都市「湖南省衡陽市」。昨年、県と中国湖南省の友好提携35周年記念事業に合わせ、8月に衡陽市代表団が本市を訪問、11月に栗東市代表団7人が衡陽市を訪問し、交流を深めました。

姉妹都市交流

県と米国ミシガン州は、昨年、姉妹提携50周年を迎えました。9月に市民2人が、使節団員としてミシガン州の式典に参加するとともに、姉妹都市「ミシガン州バーミングハム市」を訪問しました。

自治振興課 国内・国際交流係
551-0290 FAX 551-0432

環境政策課 生活環境係
551-0341 FAX 551-1123

くりちゃんバスの利用者増加

くりちゃんバスは、地域の身近な交通手段として活躍しています。平成29年度は、6万4463人(平成28年10月～平成29年9月)の皆さんが利用されて、前年比で、5461人の利用者増(前年比9.3%増)になりました。

これは、済生会病院止まりであった宅屋線を、平成28年10月から出庭・辻を経由し守山駅まで延伸したことにより、年間利用者の増加につながりました。

また、平成30年10月から大宝循環線を、北中小路や県立総合病院を経由して守山駅西口まで延伸し、利便性の向上に取り組んだことにより利用者増につながっています。今後利用状況の調査などを踏まえて、ルートやダイヤなどの見直しを行っていきます。これからも「くりちゃんバス(草津・栗東・守山くるっとバス)」を利用ください。



くりちゃんバス利用者数
(平成28年10月～平成29年9月)

路線	利用者数
大宝循環線	12,838人
宅屋線	16,662人
草津駅・手原線	25,430人
葉山循環線・治田循環線	8,447人
金勝循環線	1,086人
合計	64,463人

大宝循環線 新バス車両



土木交通課 交通対策係
551-0291 FAX 552-7000



市長からのメッセージ 市民の皆さまへ

「つますぎる栗東大使」と魅力発信!

本市では、栗東市出身、またはゆかりのある著名人によるまちをPRする広報大使「つますぎる栗東大使」を設置しています。市への郷土愛を持って、全国的に栗東のアピールをしていただくとともに、話題性の喚起や市のイメージ戦略としての活躍をお願いしています。

1月23日、日本騎手クラブ関西支部に、「つますぎる栗東大使」を委嘱しました(3ページで紹介)。日本騎手クラブ会長の武豊騎手からは、「競馬を通して、少しでも貢献できるよう騎手クラブ全体で栗東市を盛り上げていきたい」と心強い言葉をいただきました。

これまで、近藤寛子さん(本市在住・視覚障がい者マラソン選手)、森田まさのりさん(本市出身・漫画家)、木村敬一さん(本市出身・視覚障がい者競泳選手・12ページで紹介)に「つますぎる栗東大使」の委嘱状を交付させていただきました。

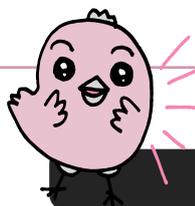
した。皆さんとともに、本市のさらなる魅力発信に努めていきたいと考えています。

今後も、まちの活力の維持・向上や特色・魅力を活かした施策展開により、夢や希望を持ち、ワクワクしていただけるようなまちづくりを進めていきますので、皆さまのいっそうのご理解とご協力をお願いいたします。



委嘱式で武豊騎手と対談

栗東市長
野村昌弘



子育て情報

～チラシを見て頼んだ廃品回収の高額請求～

Q チラシを見て、廃品回収を業者に依頼した。チラシには「廃品回収代金8万円」と書かれていたが、実際には47万円請求され、高いとは思ったが仕方なく支払った。

A チラシなどを見て業者に廃品回収を依頼する場合、チラシに記載されている金額で契約出来るとは限りません。事前に複数の業者から見積もりを取り、料金だけでなく作業内容も比較検討しましょう。

作業終了後に突然高額な金額を請求されるケースもあり、契約時や作業開始前に追加料金がいないか確認しましょう。

また、作業時は家族や周りの人に立ち会ってもらうことも大切です。困った時は、早めに消費生活相談窓口までご相談ください。

岡自治振興課 消費生活相談窓口（相談無料）
9:15～12:00 13:00～16:00(平日のみ)
☎ 551-0115 (局番なし188) FAX 551-0432
滋賀県消費生活センター（相談無料）
9:15～16:00(土・日曜日でも相談できます)
☎ 0749-23-0999



草津警察署安全伝言板

便利なスマートフォン その反面危険もいっぱい

進学・進級は、スマートフォンの購入や機種変更が多い時期です。SNSなどがきっかけとなり子どもたちが犯罪被害にあうケースが増加しています。

犯罪被害を防ぐために、

- フィルタリングサービスを利用しましょう
- 個人を特定される情報を書き込まない、他人に教えない
- 下着姿や裸の写真を撮って送らない、送らない
- サイトで知り合った人と不用意に会わないように注意しましょう。ネット接続可能なゲーム機による被害もあるので注意が必要です。



岡草津警察署生活安全課
☎ 563-0110 FAX 563-0116

～友だちとの関わりの一歩～

2、3歳ごろになると、「自分以外にも子どもがいる」ということを少しずつ理解していきます。同年代の子と関わることは衝撃的な出来事で、トラブルも当然起こります。最初は「たたいたら何で泣くの?」「なぜ今ママは怒っているの?」と思いながら、経験を繰り返す中で、相手の気持ちが分かるようになっていきます。

トラブルを目の前に、つい腹を立てて怒ってしまったり、子どもの気持ちが理解できずにいら立ってしまったりするなど、トラブルの対処法に失敗したり、困ったりすることがあるかもしれません。

物へのこだわりが強くなるこの時期。本人にトラブルの意識はありません。わがままや意地悪ではないということを大人は心に留めておきましょう。

そんな中、子どもの遊んでいるおもちゃに手を伸ばす子がいた時、どうしますか? 「一緒に使おうね」「貸してあげようね」と言いませんか? でも、今とても楽しんで使っている物を「貸す」ということは、「自分のところに戻ってこないかもしれない」「誰かにとられるかもしれない」という不安感をうみます。自分のおもちゃを守ろうとして大きな声をあげたり、たたいたりすることもありますが、そんな時は、「今使っているから後でね」「もう少し待ってね」と相手に伝えることで、子どもは自分が「守られている」と感じる事ができ、遊び終わった後や、たくさん持っているものを「貸す」ことができるようになっていきます。叱るよりも具体的に「どうすればよかったのか」という方法を教えることが大切です。ただし、すぐにはできません。「ごめんねって言おうね」「貸してっていってみよう」と繰り返し伝えましょう。そうすることでだんだんと相手の気持ちに気付いていくようになります。根気よく、丁寧に関わることが大切です。



岡地域子育て支援センター

- ・大宝東児童館内 ☎ 551-2370 FAX 551-2330
- ・治田西カナリヤ第三保育園内
☎ 553-3907 FAX 553-3908
- ・金勝児童館内 ☎ 558-3527 FAX 558-3527
- ・治田東児童館内 ☎ 554-6115 FAX 554-6116



りっとう 再発見

146

出庭中天満宮の石灯籠

岡栗東歴史民俗博物館

☎ 554-2733 FAX 554-2755

ここで注意されるのは、灯籠を製作したのが北比良村（現在の天津市北比良）の石工であることです。江戸時代、比良山麓の村々は、「木戸石」と呼ばれる花崗岩石材（御影石）の産地として知られており、これを加工する石工もいました。この灯籠も、木戸石により造られたものと思われま。さらに、北比良村には、比良天満宮という社があります。天満宮は菅原道真を祭る神社ですが、京都市の北野天満宮や福岡県の太宰府天満宮がよく知られています。北野天満宮の由緒を記した史料によれ

出庭中の集落内に中天満宮という神社があります。本殿前の左右には二基一対の灯籠があるのですが、これは、江戸時代に出庭中村出身で京都に店舗を構えた人物の寄進によるものです。灯籠に刻まれた文字からは、文久3年（1863）に建立されたことがわかるのですが、一方で、この灯籠の建立の経緯を記した古文書が残されています。それによれば、文字は公家の伏原三位（伏原宣諭）に依頼したもので、神意により、湖西北比良村の石工が加工を担ったよう

です。ば、天曆4年（955）に比良宮の禰宜神良種の子である太郎丸に菅原道真の霊が憑き、京都の北野で神像を祭るように告げたとされています。そして、一夜のうち数千本の松が生えたので、そこを北野天満宮の社地とし、同じく比良にも松が現れたので、比良天満宮を建立したと記されています。このようなことが神意にかない、北比良村の石工が選ばれたのでしよう。

中天満宮は村の「鎮守之氏神」であることから、村内の者が納得したうえで、建立位置や、高さ、格好、模様などが相談されました。石灯籠は松江浜（現在の守山市杉江町）で陸揚げされて、運搬に際しては人びとに酒や肴、飯が振舞われ、神社に到着すると、湯立神事や餅撒きが行われたよう

です。このように、個人の寄進であっても村人が灯籠の建立に参加したことがわかり、地域の人びとの信仰を知ることができ興味深い史料といえます。

※栗東歴史民俗博物館では、3月16日(土)から、小地域展「出庭の歴史と文化」を開催します。

よりよく生活するための12か条 ⑫



《治田保育園》あいさつは心と心をつなぐ第一歩

「○○ちゃん、おはよう！」園では、子どもの名前を呼んで、目を合わせて、あいさつをするのを大切にしています。名前を呼ばれて声をかけられると子ども達は笑顔で「おはよう」と返してくれます。保育室では、友だちが登園してくると「△△くん、おはよう！」のあいさつが響き渡ります。0歳〜2歳の子ども達も、お家の人の真似をして、頭をへこりと下げたり、「おはよ」と言ったりするようになりました。あいさつは心と心をつなぐ第一歩。これからも、子どもとそして保護者と気持ちのいいあいさつをとおして、心と心を通わせたいと思います。



園幼児課

☎ 551-0424

FAX 551-0149

うますぎる 栗東

RITTO
SHIGA, JAPAN

上手い！たぐみな技術
美味い！みごとな料理
旨い！！くらしの知恵
馬！！栗東といえば
など、まちの「うますぎ！」を紹介します。

今月のうますぎ★ブランド

栗東もも



◀栗東もも生産組合の皆さん

3月3日は、桃の節句「ひなまつり」です。市内でも、栗東もも生産組合の皆さんがさまざまな種類の桃を栽培し、3月には美しい花が咲き誇ります。生産組合は、平成11年に誕生し、現在のメンバーは10人。桃の木は害虫がつきやすく

育てるのが難しい樹木です。県の研修所とともに、上に伸びる枝の先を横に伸ばし低い位置での作業が行える技術や、別の苗を枝同士でつなげる新しい技術などを取り入れながら、どのようにしたらおいしい桃ができるか、日々研究されています。

努力を重ねた「栗東もも」は糖度も高く、甘くてみずみずしいので、「おいしい！」と評判。

毎年夏頃には、直売所にたくさん並び、売り切れるほどの人気です。「栗東もも」を見かけた際にはぜひご賞味ください。



圃農林課 農政係 ☎551-0124 FAX551-0148
アグリの郷栗東 ☎0120-10-7621
こんぜの里りっとう ☎558-3858
田舎の元気や ☎552-7531

国際情報高等学校

おいしいをあきなう



昨年11月17日・18日、JA栗東市が主催する栗東農業まつりに参加しました。「金勝清流米」で作ったおにぎりの試食に添えて、本校の開発商品「肉味噌」を販売したり、「ベジママ」の皆さんと「イチジクういろ」を販売したり（どちらも完売御礼）して、楽しく過ごしました。

オープニングには本校の吹奏楽部による演奏、有志メンバーによるダンスなど、特設ステージも盛り上がりを見せました。

■住所…小野36 ☎551-0831（進路課直通）
■ホームページ…<http://www.kokujo-h.shiga-ec.ed.jp/>

～今年の「まなびや」は～

1月25日、栗東芸術文化会館さきらにて開催された「滋賀県立国際情報高等学校総合学科発表大会」の中で、平成30年度の「しが国情まなびや」の活動内容を社長・副社長役の3人が報告しました。

今年度は情報管理、商品開発、営業、事業の4部門体制での取組み、栗東農業まつりへの参加、アクセス数と売上高の推移などを紹介しました。



「しが国情まなびや」ホームページ
<http://shiga-kokujo.manabiya.co.jp>
右のQRコードが、「しが国情まなびや」で検索ください。



晴れやかに 栗東市成人式

1月13日（さくら）

760人を対象に「栗東市成人式」を開催。代表の青地悠馬さんと中川玲菜さんが「感謝の気持ちを忘れず、夢や目標に向かい努力していきます」と誓いの言葉を述べました。会場各所で友人との再会を喜びながら写真を撮る新成人の姿が見られました。



11月24日～12月2日（さくら）

「さきらあーとパーク2018 塩谷良太展」が開催されました。陶芸家・塩谷良太さんの作品をさきらのさまざまな場所に展示し、ワークショップを開催。見て触れて感じるみんなの広場（パーク）により、市民が気軽にアートに触れるきっかけになりました。

さきらで気軽にアートを



1月16日（葉山中学校）

3年生を対象に草津税務署、滋賀県南部県税事務所、市役所税務課の職員による租税教室が開かれました。生徒は税金の種類や納税制度、県・市の予算などを学び、税金のない世界を描いた映像を視聴。税金の使い道を知り、関心を高めるきっかけになりました。

税金の役割を学ぼう



1月10日（手原SL公園）

手原SL公園内にあるD51型蒸気機関車（1940年製）。「手原SL同好会」の皆さんが保存と魅力発信に取り組んでいます。毎年、新春にあたり、年末に公園内の清掃と機関車の飾りつけ、年明けに鏡開きが行われ、地域資源が大切に守り続けられています。

蒸気機関車（SL）を守ろう



1月23日（市役所）

公益財団法人 全国防犯協会連合会から、公益社団法人 滋賀県防犯協会を通じて草津栗東防犯自治会に青色回転灯装備車（「青パト宝くじ号」）を1台寄贈いただき、贈呈式と出動式を開催。防犯パトロールを実施し、安全・安心なまちづくりに取り組みます。

青色回転灯装備車を寄贈

フォト ニュース



園児が「初釜」を体験

1月9日（コミュニティセンター金勝）

金勝第1幼稚園・金勝第2保育園の5歳児がコミセンで活動する茶道サークル「茶筌クラブ」の皆さんに教えてもらい、新春行事「初釜」を体験しました。作法を教えてもらいながら、自分でお茶を点てた子どもたち。伝統文化を学ぶ貴重な機会になりました。



地域の人と 昔遊びで交流

1月28日（治田東小学校）

1年生の生活科学習の一環として、地域の皆さんにピー玉、めんこ、お手玉、あやとり、けん玉、こまなどの昔の遊びを教えてもらいました。毎年恒例の行事に、子どもたちと地域の皆さんの交流が深まるひとときになりました。



プロデューサーとして コンサートを上演

1月26日（さくら）

コンサートやお芝居を作るプロデューサーを体験する講座「プロダクションさくら」で学んだ小学6年生から大学生までの7人がコンサートを企画し、上演。世界のさまざまな音楽が登場する、「アドベンチャー風コンサート」に来場者から大きな拍手が送られました。



毎年好評の「プロダクションさくら」来年も実施予定です。



ぬきな かな
貫名 可采さん (17歳・栗東高校)

美術科2年生。1作目を野洲市展、2作目を彦根市展に出品しいずれも彫刻部門の最優秀を受賞。昨年11月、「第72回滋賀県美術展覧会」立体部門で最優秀にあたる芸術文化祭賞(写真右は、受賞作品「友人A(夏)」)を受賞。



高校生が県展で最優秀を獲得するのは、極めて珍しく、世界的な版画家ヒロ・ヤマガタさん以来となる。

■美術との出会いは？

幼いころから絵を描くのが好きで、中学校のときは美術部に入っていました。顧問の先生が栗東高校美術部の出身で、進学の際に栗東高校をすすめてもらいました。彫刻は高校1年生の3学期から新たなことに挑戦しようと思っました。

■芸術文化祭賞の受賞を受けて

彫刻は3作目だったので正直、驚きました。小学校の恩師からも連絡が来たり、周りの人たちにも喜んでもらえてうれしかったです。初めて身近な存在である友達をモデルにしたので、似ていると思ってもらえるように頑張りました。その友達には絵画で私をモデル

にしてくれて、お互い入賞できたので、思い出の作品になりました。技術はまだまだ備わっていないので、賞をもらったことでもっと力を付けて、良い作品を作りたいと思います。

■受賞作品はどのようにしてできましたか？

放課後に1〜2時間、約3か月かけて粘土で形を作って、1か月乾燥させてから窯で焼成した、テラコッタという技法です。

これまでの作品で上手いかなかったところや難しい着色の部分は先生の指導を受けました。どうしたら大人の作品に混じる中で、高校生の作品を見てももらえるのか、見せ方も考えながらチャレンジ

しました。

■制作の楽しさはどこに？

これまでは絵を描くことが多かったのですが、彫刻の世界から、新しい発見や彫刻の面白さなど感じるものが多くあります。今は作ることも自分が楽しいです。

■今後の夢は？

中学校の美術の先生になりたいです。そのためにこれからも色々な分野に挑戦したいと思っています。今も次の作品を2つ同時に作っています。たくさん自分の納得できる作品を完成できるように頑張りたいです。



「作るたびに自分の成長を感じます」と貫名さん。

ただいま **土地買取強化中**

スピード査定 **即金買取** **秘密厳守**

分譲中 GREEN PARK 川辺 第4期 14区画 笠川 第2期 2区画

ご相談 / お見積りだけでもお気軽に (査定無料)

新築 / リフォーム / 仲介 / 賃貸 / 土地買取

SEIWA 西和不動産

栗東市上鉤 459-7 TEL. 0120-477-210

555 Reliable Quality for Tomorrow 三恵工業株式会社

当社製品の一例

自動車用補修部品(特にサスペンション、ステアリング系部品)のメーカーとして国内を始め、世界120以上の国、地域のお客様に高い信頼を頂いております。

〒520-3045 滋賀県栗東市高野 305
tel.077-553-0555 fax.077-553-2408
<http://www.sankei-555.co.jp/jp/>
旧車ブランド: 555GOLD
<http://555gold.spk-cuspa.jp/>
びわこ放送にてCM放映中

全日本F1選手権JN-675にTHREE FIVE MOTORSPORTとして、参戦しています。

広告欄 有料広告掲載のお申込み・お問合せは 広報課 ☎551-0641 ☎554-1123へ(掲載料金:本文最終ページ:1枠30,000円) 掲載内容のお問合せは、直接広告主へ。内容に関する一切の責任は広告主に帰属し、市が推奨するものではありません。